

## 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

 (16) 山田錦生産振興（出荷契約金の支払い）
JA兵庫六甲（兵庫県）

新規	継続
	○
	(平成 25 年度)

1 動機 (経緯)	兵庫県産山田錦の需要が高まる中、酒屋からの仕入希望量に対して山田錦米を納品することができない年が続いてきました。 酒屋の需要に応えられるよう、平成 25 年産より出荷契約に基づき出荷契約金の支払を行い、生産者の経営安定及び集荷必達による有利販売に努めました。
2 概要	山田錦出荷契約者全員に対し、出荷契約数量 1 袋 (/30 kg) あたり 5 千円の助成を実施しました。 1. 平成 28 年度 対象農家数 837 名 2. 平成 28 年度 支払数量 82,763 袋 3. 平成 28 年度 支払金額 413 百万円 4. 平成 28 年度 支払日 平成 28 年 7 月 20 日
3 成果 (効果)	平成 28 年産は、山田錦出荷契約数量 82,763 袋に対し、実集荷数量 85,757 袋となり、出荷契約数量を確実に集荷できました。(契約対比 103.6%)。これにより、全農兵庫へ契約数量を確実に販売委託することができ、酒屋からの需要に応えることに繋がりました。
4 今後の予定 (課題)	平成 29 年産についても、酒屋の需要に確実に応えるため、出荷契約金の支払いを行っています。 今後は、日本酒のさらなる需要拡大、消費拡大のため、生産者と JA、全農、酒屋と一体となった販売促進活動に積極的に取組み、さらなる山田錦の生産拡大、農家手取りの拡大に取り組むたいと考えています。